

令和 6 年 10 月 22 日

長岡市教育委員会（定例会）会議録

長岡市教育委員会

1 日 時 令和6年10月22日(火曜日)

午後1時15分から午後2時20分まで

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席者

教育長	金澤 俊道	委 員	鷲尾 達雄	委 員	大久保 真紀
委 員	廣川 佳予子	委 員	熊倉 達也		

4 欠席者

なし

5 職務のため出席した者

教育部長	竹内 正浩	子ども未来部長	星野 麻美
教育部参事(科学博物館長事務取扱)	金垣 孝二	教育総務課長	桜井 秀行
教育施設課長	吉田 朗	学務課長	大竹 美加
学校教育課長	中村 一幸	学校教育課部活動地域移行担当課長	石川 智雄
学校教育課主幹兼管理指導主事	玉木 暢	学校教育課主幹兼管理指導主事	稲毛 真哉
中央図書館長	梅沢 一茂	子ども・子育て課長	深澤 寿幸
子ども家庭センター所長	大久保 千春	保育課長	江田 佳史

6 事務のため出席した者

教育総務課長補佐	山内 清美	教育総務課庶務係長	今井 香
----------	-------	-----------	------

7 会議の経過

(金澤教育長) これより教育委員会 10 月定例会を開会します。

◇日程第 1 会議録署名委員について

(金澤教育長) 日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員については、長岡市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定により、廣川委員及び熊倉委員を指名します。

◇日程第 2 議案第 31 号 長岡市児童手当法施行細則の一部改正について

(金澤教育長) 日程第 2 議案第 31 号 長岡市児童手当法施行細則の一部改正についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

(深澤子ども・子育て課長) 長岡市児童手当法施行細則の一部改正について説明します。改正理由は、令和 6 年 6 月 12 日に公布された子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律に基づく児童手当法の一部改正が令和 6 年 10 月 1 日に施行されたことに伴い、本施行細則の一部を改正するものです。改正内容については、支給期間を延長し、高校生年代の児童を新たに支給対象とすること、所得制限の撤廃とともに特例給付を廃止し、全員を本則給付とすることのほか、資料に記載した事項を変更するものです。最後に、施行期日については公布の日とし、改正後の規定は、令和 6 年 10 月 1 日から適用するものです。改正前後の条文の対照表、変更後の様式及び附則については資料のとおりです。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) これより採決に移ります。本件は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(金澤教育長) 御異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり決定しました。

(金澤教育長) 以上をもちまして、議案の審議を終了します。

(金澤教育長) 続きまして、報告事項に移ります。

(金澤教育長) はじめに、長岡市不妊治療費助成事業実施要綱の制定について事務局の説明をお願いします。

(深澤子ども・子育て課長) 長岡市不妊治療費助成事業実施要綱の制定について説明します。本要綱は、不妊治療を受ける夫婦等の経済的および精神的負担の軽減を図るため、不妊治療に要する費用の一部に対して助成金を支給することについて、必要な事項を定めるものです。対象者については、交付申請日において本市に住所を有していることのほか、資料に記載の 5 項目全てに該当する者です。次に、対象となる治療は、保険適用の対象と

なるものです。助成金額の上限は10万円となり、申請は年度内に1回限りです。施行期日は令和6年10月8日とし、令和6年4月1日以後の助成対象治療から本要綱を適用します。

(金澤教育長) 御意見、御質疑はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 次に、長岡市児童会館・児童クラブ運営業務受託者選定委員会報告について事務局の説明をお願いします。

(深澤子ども・子育て課長) 長岡市児童会館・児童クラブ運営業務受託者選定委員会の結果を報告します。本選定委員会は、本市の児童館・児童クラブが当初の設置からこれまで約40年近くが経過する中で、職員の高齢化、担い手不足、配慮を要する児童の増加といった様々な課題が生じてきたため、これらを解決し、持続可能な運営体制を構築する方策として、子ども・子育て会議等の意見を踏まえ、民間事業者へ業務委託することとしたことから、受託者の選定を目的に設置されました。この業務委託に伴うプロポーザルについては、3者から応募があり、選定委員会を10月10日に開催しました。その結果、優先交渉権者に、安全給食サービス明日葉共同企業体を決定しました。また、選定結果については、庁内の手続きを経て、10月17日に提案した3者へ連絡するとともに、市ホームページへ掲載しました。今後のスケジュールについては、資料に記載のとおりです。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(鷲尾委員) 事業者を選定した理由について、簡潔に教えてください。

(深澤子ども・子育て課長) 市の仕様に対して、事業者から提案書をいただいた中で、審査委員会で10月のプレゼンテーションを評考して、合計点をもとに評価をしました。審査委員は、会社経理の知見をお持ちの方や有識者の方など、子ども未来部長をはじめとした6名の様々な分野で知見をお持ちの方を委員としています。委員の評価にばらつきはありましたが、決定された事業者が仕様書をよく読み込んでおり、長岡市が求めることを練り上げて提案いただいた点が評価されました。結果として委員の評価が一番高い事業者に決定しました。

(廣川委員) 私は児童会館・児童クラブの運営会議に出席させていただきました。事業者決定の経過途中では複数の業者に依頼する選択もあると言われていましたが、今回、長岡市全域を一つの事業者に委託すると決めた理由について教えてください。

(深澤子ども・子育て課長) 一括委託で良いか、ある程度分割して委託するかという議論があり、協議会で検討もしましたが、今年の春にサウンディング調査を事前に行い、どのぐらいの規模で受託できるか、あるいは一括では可能かという点についても、事業者の意見を公募の前に確認をした上で、一括でも対応可能という事業者が複数あったことから、それを踏まえて公募では一括にしました。

(廣川委員) 全市一括で委託する場合、委託する施設は何箇所になりますか。

(深澤子ども・子育て課長) 施設数として66箇所、児童クラブと一部児童館が併設している施設が62箇所、単独の児童館が4箇所になります。

(廣川委員) 児童会館も、今回決定した事業者に委託することになりますか。

(星野子ども未来部長) 一体的運用であることから、そこを切り分けることは当初から想定していません。

(熊倉委員) 最近の児童会館・児童クラブの運営業務は、具体的にどのような業務があるのか教えてください。

(深澤子ども・子育て課長) 児童会館は従来の児童館の長岡市版であり、子どもの遊び場として、登録等が無くても公園などと同じ扱いで誰もが放課後等に遊びに行くことができる施設です。また、児童クラブは、就学後の学童保育を行うところです。これまでは地域協議会等の地域の団体に委託していましたが、今後は事業者に運営を委託します。

(熊倉委員) 具体的な事業内容について教えてください。

(深澤子ども・子育て課長) 児童会館は子どもの見守りが主になります。児童クラブについては学童保育になりますので、就労等で親御さんがいない時間、お子さんを預かるところです。通常は放課後の見守りになりますが、例えば宿題の見守りや、コミュニティセンターでは講堂が使えますので、運動遊びの際に怪我をしないように見守りをします。長期休暇時には朝から子どもが来るため、一日様子を見守ります。長期休暇中の昼食については、アレルギー対応等もありお弁当を持参いただいています。

(星野子ども未来部長) 基本的には子どもの見守りです。子供に勉強を教えることなどは、人や場所によっては構成員が少しお手伝いすることはありますが、原則の業務としては見守りです。

(金澤教育長) プロポーザルでは、プラスアルファの提案が事業者からありましたか。

(深澤子ども・子育て課長) 給食事業をしている事業者から、長期休暇中の昼食提供について御提案をいただいています。

(大久保委員) 委託事業者が変わることによって、今までと変わることはありますか。

(深澤子ども・子育て課長) 運用上のサービスについては変わりません。ただ、ICTの機器を導入することを想定していますので、入退室の管理や、急な休みの連絡などもシステムで簡単にできるようになります。遊びについても、事業者が全国的なノウハウを持っていますので、構成員が考えたり、創意工夫する部分も当然ありますが、企業が持っているノウハウも提供されと考えています。

(金澤教育長) 他に御質疑や御意見はありませんか。

(金澤教育長) この件について、御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) これをもちまして、報告事項を終了します。

(金澤教育長) それでは次に、催し案内等について説明願います。

(梅沢中央図書館長) 栃尾美術館で、日本折紙協会認定講師の渡辺久美子さんを講師に迎え、「秋の折り紙リースづくり」を開催します。また、中央図書館で、図書館資料に親しむ超初心者向け講座を二回に分けて、「くずし字で読む『百人一首』」を開催します。

(金垣教育部参事) 「令和6年度児童・生徒昆虫標本展、岩石・化石標本展、自然科学写真展」は、県内の児童・生徒が採集した昆虫・岩石・化石標本と自然科学分野の写真を展示します。昨年の出品数は64点程でしたが、今年も同程度を出品していただく予定です。表彰を11月10日に予定しています。次に、「順動丸シャフト保存処理完了記念講演会『地元で守る！わが国最大級の鉄製文化財』」は、昨年行った順動丸の外輪シャフトの保存処理作業に関わった東北芸術工科大学の伊藤幸司教授を講師に迎えて講演会を開催します。当日の午前中に実物の一般公開を実施します。

(金澤教育長) 御意見、御質疑はありませんか。

(鷲尾委員) 中央図書館の催しで、「くずし字で読む『百人一首』」の講師の小熊さんが中央図書館貴重資料解説員とありますが、何か資格をお持ちなのですか。

(梅沢中央図書館長) 資格はありませんが、長岡市史の研鑽に携わっており、くずし字など昔のものを読める方で、中央図書館に所蔵している貴重資料についても詳しい方です。中央図書館の会計年度任用職員です。

(金澤教育長) 中央図書館の職員ということですか。

(梅沢中央図書館長) そうです。貴重資料を読める人材を募集し、採用した方です。

(金澤教育長) 本日は、岡南小学校、黒条小学校を訪問しました。時間がありますので、施設訪問の感想をお伺いしたいと思います。

(鷲尾委員) 大久保委員と黒条小学校に行ってきました。雰囲気的には、子どもたちがとても落ち着きはあるが積極的で、素晴らしい学校でした。先生方の授業も、社会科の先生はICTを使っていなかったのですが、非常に先生と子どもたちの信頼関係がしっかりできていて良い授業をされていると思いました。先生方との意見交換会では、子どもたちの不登校の問題もさることながら、教職員で休職の方がいるということでした。100時間超えの残業の方がお二人いるということでしたので、二点、僕の方から質問させていただきました。一つは、残業が100時間超えというのは、仕事が好きで一生懸命過ぎた結果が100時間なのか、それとも効率や要領が悪く、気がついたら100時間を超えたのか、どちらですかという質問をしました。お二人とも一生懸命で、つい前のめりでそうなっているというお話でした。また、休職中の先生が1人いるという中で、子どもたちと向き合う先生方の心身が健全でないといけなないので、職場の雰囲気はいかがですかという問いには、「とても良い雰囲気です。」と、校長先生だけではなく教頭先生を含め、良い雰囲気ができていると話されていました。

(大久保委員) 私も黒条小学校に行ってきました。自分の子どもが通っていた頃が頭に残

っている、落ち着いたという印象が強くて、二人の先生を見せていただきましたが、「この先生は社会が好きなんだな」、「この先生は数学が好きなんだな」という姿勢が授業から伝わってきました。子どもたちも先生の問いに対して反応が良く、授業を聞いていないという子どもはいませんでした。みんなが聞いて、反応して、良い学校だと思いました。職員室の雰囲気も良く、明るくて笑い声がたくさん校長室に聞こえて来ると校長先生が話されていました。先生が笑っていると、周りが和やかな雰囲気になり、子どもたちにも良い影響があると思いました。また、施設訪問では初めてのパン給食でしたが、明日が10月23日で中越地震の発生日であることから、メニューが防災食だったことも貴重な経験でした。

(廣川委員) 私は岡南小学校にお邪魔してきました。テーマが「コミュニティスクール」でしたので、コミュニティスクールの授業を見学すると思っていましたが、見させていだいた授業は通常の授業でした。教職員との意見交換では、コミュニティスクールがテーマでした。小規模校でしたが、空席が目立っているのは不登校なのかと色々な推察もしてきましたが、子どもたちがのびのびとしていることが印象的でした。コミュニティスクールのテーマでお話した中で感じたことが、校長先生や学校側が投げかけて成立するコミュニティスクールではなく、地域や保護者の声やニーズを拾った上で提案するという、動機は地域や保護者にあるということを手を上げており、学校側がお願いする形ではないという点でした。校長先生の上手な情報共有や理解、繋がりなどを丁寧に育て、1個1個の積み重ねになっていることを感じた視察でした。元々、土台に地域が一生懸命であることがあり校長先生も話していましたが、それだけではなく、校長先生を始めとした学校側の細やかな配慮を丁寧にされていることが印象に残った視察でした。

(熊倉委員) 私も岡南小学校にお邪魔しました。コミュニティスクールがテーマでしたので、学校運営協議会や枠組みなどの話があると思っていましたが、岡南小学校の学校ボランティアの話でした。コミュニティスクールの下部の部分組織にもなっていますが、それとは別に、独自のボランティアスタッフを募って作ったり、長距離やクロカンなどに熱心な地域だと知っていましたので、子どもたちのために頑張ろうという思いのある地域であると承知しています。そこにうまく関連づけて、地域の手を上げて、学校として、地域として何ができるかというコミュニケーションを深く取っていくという、非常に印象的な学校運営をされています。六日市小学校、山谷沢小学校と統合して7年目ということで、それぞれ特色のある地域が、アイデンティティ作りや地域と一緒にやろうという雰囲気作りが非常にうまくいっている事例として参考になりました。

(金澤教育長) コミュニティスクールの参考になるので、好事例として発信していただけると良いですね。

(金澤教育長) その他、御意見、御質問はありませんか。

(金澤教育長) これをもちまして本日の定例会は閉会します。ありがとうございました。

会議の次第を記載し、その相違ないことを証するために署名する。

長岡市教育委員会教育長

長岡市教育委員会委員

長岡市教育委員会委員